

1. 自立된 100教会의 設立
2. 主님의 일꾼의 養成
3. 작은 이웃들과 함께 사는 宣教
4. 在日同胞의 삶에 同參하는 奉仕

総会会計単年度決算으로

総会財政局會에서 決議

第四二回總會期一年의 決算과 一九九五年度 予算案을 세우기 위해 지난 一九九四年十一月三日(木) 十二時부터 名古屋教會에서 財政局會(局長 張鍾善)를 가져 다음과 같이 決議했다.

1. 貸付金、立替金、未収入金(特히 93年以前)中 回收 不能한 것을 預託金과 相殺하는 것은 來年度에 檢討하기로 한다.

2. 會計年度를 九月一日부터 翌年八月三十一日로 하기로 하고 單年度 決算으로 하기로 하고 單年度 決算

3. 一億圓 宣敎 自立基金 (1)總會途中 加入教會 境遇는 總會 加入時로 부터 三年間의 敎勢를 基準으로 하기로 한다. 東京中央教會、大阪第一教會、名古屋南教會、福岡中央教會

2. 開拓教會의 境遇는 開拓을 시작하여 三年을 經過한 後、三年間의 敎勢를 基準으로 하기로 한다. 三沢、新潟、仙台、つくば、新宿、グロリア、アベダスタ、静岡、國際、巽、上町、榮光、奈良、高槻、

4. 地方會 中心의 財政 運營 (1)總會에 보내는 宣敎 負擔金을 調整하여 地方會 補助、開拓教會 補助、未自立教會 補助等은 地方會가 直接 管理하도록 任職委員會에 提案하기로 한다.

2. 宣敎 九〇周年(一九九八年)의 目標인 自立敎會 一〇〇教會의 精神에 入閣하여 未自立敎會의 自立을 建議하고 敎役者 補助 十二個月로 하며 賞與金은 地方會가 補助하

는 案을 任職委員會에 提案 하기로 한다.

(3)다음의 開拓 伝道所는 地方會 伝道所로 하고 地方會 혹은 個教會가 支援하도록 提案하기로 한다. 盛岡、三河、徳山、小野田、岡山、

5. 補助를 받고 있는 敎會의 宣敎負擔金은 未自立敎會 敎役者 補助、開拓敎會 補助에서 相殺하기로 한다.

6. 定期總會時의 宿泊 任職委員會에 提案하기로 한다.

7. 貸借對照中 建築項目을 會堂建築基金으로 하고 앞으로 活用할 수 있도록 하기로 한다.

8. 決算報告 六五、四



「마이노리티問題와 宣敎戰略」國際會議 參加者

共生하는 共同体를 同感

第2回「마이노리티問題와 宣敎戰略」國際會議

第二回「마이노리티問題와 宣敎戰略」國際會議가 「21世紀의 國際社会와 마이노리티 役割」을 주제로 總會 主催 아래 모였다. 本敎團 第42回 總會에서 決意하여 그동안 社會局이 準備해온 十月國際會議가 世界 14個國、20余 마이노리티 그룹의 代表와 함께 一〇〇余名이 京都 아카데미 하우스에서 지난 十月二十五일부터 二十九日 까지 모였다. 그리고 世界의인 마이노리티의 連帶를 위한 「마이노리티京都 聲明書」를 採択하였다.

우리 總會는 二〇年前인 一九七四年 五月 國際會議를 開催하여「日本에 있어서의 少數者問題와 宣敎戰略」을 주제로 第1回會議가 始作하여 在日 마이노리티의 人權을 中心으로 하여 宣敎해 왔었다. 二〇年의 宣敎活動을 再確認하며 世界의 마이노리티와 連帶하기 위하여

十月二十五日 午後二時부터 國際 마이노리티 家族들이 到着하여 登錄하였고 開會禮拜는 金君植 總會長의 「それども、力あふれる存在」(고전12:9,10)題目에 따른 說敎과 마이노리티들의 各각에 따른 禮拜가 進行되었다.

基調報告는 本總會의 二〇年前的會議를 回顧하고 世界의인 마이노리티의 連帶를 提案하며 姜榮一 總務가 準備된 자료에 따라 報告하였다.

二六日에는 聖書研究(1)에 李仁夏牧師의 「社會的少數者의 아이덴티티」(케스린 5:13,14)에 대해 在日의 「生活의 座」에서 일어나는 自己確認에 대하여 特殊性에서 普遍性으로의 聖書的 提示를 하였다.

講演(1)은 金東勲 敎授의 「國際人權基準과 마이노리티에 대하여」近世國際連合의 人權 保護의 흐름에서 參政權까지 共生하는 社會를 呼號하였었다.

主體講演은 바니 피차나(남아공화국)의 「그로발 社會에서 마이노리티의 역할」에 대하여 講演하였다.

27日 聖經研究(2)는 崔 니타 할프레(아메리카인)의 「이스라엘 민족의 성막막에 사람들께 관심을 갖게 하는 그물연구」였다.

이날 交流會는 關西地方會가 協力해서 招待된 外部 손님들과 參加者들의 家族意識을 느끼는親交의 時間이었다.

27日의 講演(2)는 日本의 中島智子敎授(西山大學)의 「多文化社會와 마이노리티」였다.

二八日 聖書研究(3)은 데라토리(필리핀 신부)의 社會運動 次元의 마이노

몇차례 講演 통해 總會의 큰 使命 實感

여 지난 第四二回總會에서 會議 開催를 決議한 바 있다. 九四年 十月 總會時 社會局의 提案으로 決議된 後 社會局 안에 事務局을 두어 金桂吳牧師、李清一牧師、趙載國牧師、盧政一牧

二六日에는 聖書研究(1)에 李仁夏牧師의 「社會的少數者의 아이덴티티」(케스린 5:13,14)에 대해 在日의 「生活의 座」에서 일어나는 自己確認에 대하여 特殊性에서 普遍性으로의 聖書的 提示를 하였다.

講演(1)은 金東勲 敎授의 「國際人權基準과 마이노리티에 대하여」近世國際連合의 人權 保護의 흐름에서 參政權까지 共生하는 社會를 呼號하였었다.

主體講演은 바니 피차나(남아공화국)의 「그로발 社會에서 마이노리티의 역할」에 대하여 講演하였다.

27日 聖經研究(2)는 崔 니타 할프레(아메리카인)의 「이스라엘 민족의 성막막에 사람들께 관심을 갖게 하는 그물연구」였다.

이날 交流會는 關西地方會가 協力해서 招待된 外部 손님들과 參加者들의 家族意識을 느끼는親交의 時間이었다.

27日의 講演(2)는 日本의 中島智子敎授(西山大學)의 「多文化社會와 마이노리티」였다.

二八日 聖書研究(3)은 데라토리(필리핀 신부)의 社會運動 次元의 마이노

韓 家庭料理 高馬宇

代表取締役 金元洙
(東京中央教會長老)

本店 〒105 東京都港区新橋3-18-4
TEL 03(3431)3921, 03(3435)7809
FAX 03(3435)0706
荏原中延店 〒142 東京都品川区中延2-8-13
田畑実業ビル1F
TEL 03(3785)1020

株式会社 ニューキング 愛
有限会社 三

取締役社長 張鍾善
(名古屋教會長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)

愛三産業株式会社

(株) 済州カントリークラブ

取締役会長 白昌鎬
(東京教會長老)

取締役社長 白一善
(東京教會執事)

本社 〒130 東京都墨田区江東橋4-6-4
TEL (03) 633-7477(代)
FAX (03) 631-7703

下関市大学町 5 - 6 - 4
代表 (0832) 3 2 - 8 1 9 2
自宅 (0832) 5 5 - 0 1 4 2

● 総務 코너 ●

総務 姜 栄 一

- 10月17日 新居浜教会 安辰男牧師 委任式 参加。
- 17~18日 教団・四国教区と 新居浜教会와의 合同심포지움 参加。
- 20日 雑誌 編集委員会
- 23日 調布教会와 한빛教会와의 姉妹教会 締結式에 参加。
- 25~29日 第2回 마이노리티 問題와 國際會議에 参加。
- 14個国에서 20의 마이노리티 團體이 参加。
- 26~28日 基督教大韓監理教会 定期總會 参加。金君植會長
- 30日 金鍾武牧師 委任式과 船橋教会 献堂式에 出席。
- 31日 沖繩平和セミナー에 参加 協議。
- PATERSON幹事 藤原教団 總幹事。
- 11月1日 會計士와 財政에 関해 協議。
- 2日 金鴻植長老 會計監査。
- 3日 財政局會 (1994年度 決算및 1995年度 予算案 審議) 名古屋教会
- 4日 1994年度 會計監査 金鴻植長老、沈九鍾長老、金英世長老。
- 6日 한사랑教会에서 説教、京都教会에서 人事局會。
- 7日 第42回期 總會 任職員會 京都南部教会。
- 10日 日本NCC常議員會에 出席。
- 14日 CCA 荒井副總幹事와 協議。總會事務室
- 15~17日 日本キリスト教団 總會 出席 金君植總會長과 함께。

■ 雜 感 ■

第42回 總會期도 벌써 一年이 지나갔습니다。 지난 11月4日에는 財政局會가 있었고 7日에는 任職員會가 있었습니다。 一年을 決算하는 때를 맞이해 오늘까지 總會를 引導해주신 하나님께 感謝와 榮光을 돌리며 온 教會의 懇切한 祈禱와 아낌없이 받들어 주심에 感謝를 드립니다。

第42回 總會期의 標語는 「하나님은 無秩序의 하나님이다 平和의 하나님이십니다」 (고전 14:33)입니다。 教會안에서 흔히 말하기를 恩惠스럽게 하자。 라고 강조하면서 秩序를 무시하는 境遇가 너무 많습니다。 秩序를 지킬 때 거기에 恩惠가 豊盛하고 사랑도 넘친다는 標語를 우리모두가 마음속 깊이 새기면서 남은 1年을 맞이 하기를 바라는 마음 간절합니다。 그러기 위해서는 「내가 그들에게 일치한 마음을 주고 그 속에 새 신을 주며 그 몸에서 굳은 마음을 채하고 부드러운 마음을 주시어……」 (에스겔11:19)하고 두손 모아 祈禱할 뿐입니다。

심은 대로 거두는 계절에 하나님의 平和가 모든 教會위에 넘치시기를 祈禱합니다。



새 教会堂에서 献堂式을 올린 船橋教会

船橋教会 献堂式과 金鍾武牧師 委任式

많은 성도모여盛大히 거행

船橋教会 献堂式과 金鍾武牧師의 委任式이 十月三十日(主日)午後三時에 본教會의 信徒를 비롯하여 關東地方會의 牧師와 信徒、日本教団、本國教會의 代表가 多數 参加하였다。

臨時堂會長 金君植牧師의 司會로 委任式과 献堂式을 舉行하였다。 第一部的 札拜는 祈禱 鄭相熙牧師、朴憲郁牧師의 歷代下3·1·12·伝道書 11·1 聖書奉誦、説教는 「물위에 던진 빵」이란 題目으로 李大京牧師가 맡아 讀經하였다。 第二部的 牧師委任式은 關東地方會 長 尹宗銀牧師의 司式으로 行되었다。



安辰男 牧師

安辰男牧師 委任式

西部・新居浜教会서 举行

安辰男 牧師 委任式이 韓・日教會 教友 六五名이 모인 가운데 지난 十月十七日 新居浜教会에서 行되었다。

第一部分是 辛鍾國 牧師로 祈禱、鄭壽天 牧師、聖經奉誦(출애굽기3·1) 9을 金吉雄 長老、説教 9을 金吉雄 長老、説教 모세의 召命 文泰善牧師가 하였다。

第二部로 委任式은 西部地方會會長 金德化 牧師의 司式으로 誓約、祈禱、宣布의 순으로 行되었다。 이어 委任 牧師와 教友에 대한 勸勉은 牧會經歴의 大先輩 鄭燦俊 牧師가 感銘 깊게 하였다。 본教會의 記念禮物贈



金鍾武 牧師

로 하나님과 여러 証人들 앞에서 委任받은 金鍾武牧師와 教會들이 誓約하여

委任의 宣布가 있었다。 勸勉은 委任받은 牧師와 聖徒들에게 慶惠重牧師가、黃漢伊 執事의 記念品贈呈、그리고 韓國의 榮光교회 박찬섭 목사、東神大 教授 赤木善光 牧師의 祝辭、金鍾武 牧師의 答辭가 있었다。

委任式後 献堂式은 教會略史、教勢現況、建築経過報告에 各各 鄭京春、黃漢伊、朴彦勇 執事가、感謝 및 記念品贈呈、祝辭 謝牌 祝電 紹介와 人事後、다같이 三五五의 讚頌을 한후 安辰男牧師의 祝辭로 마쳤다。

安辰男 牧師는 本籍 慶南 梁山郡 長安이며 一九五一年五月五日에 出生、一九八五年三月 京都教會에서 洗礼를 받았으며 一九九一年一月에 長神大를 卒業、늘사랑、갈릴리教會에서 教育伝道師로 奉職한 바 있다。 家族으로는 사모와 一男一女이다。

青年會關西連が スポーツ大会開く



スポーツ大会に参加した青年たち

關西地方連合會の主催によるスポーツ大会が十月十日、晴れた空の下で行われた。高校生4人を含め29人が共にさわやかな汗を流した。

おいしいお肉に舌つづみを打ち、お腹もふくれた頃、おもしろいゲームをして、神様に心より感謝する。

毎年のことながら楽しい時間をすごすことができ、神様に心より感謝する。

いたお隣りのおじさんたちは、やりたくてしかたのない様子で試合を申し込むと、たつ返事で受けてくれた。思いがけない試合に応援にも力が入った。

聖經要理問答書とその講解 ②⑧

神との契約 (4)

尹 宗 銀 牧師 (横浜教会)



落への傾向」を意味するものだとする。言い換えるならば、太古から人々が罪深いものと意識し悲惨な状態を語りはじめたことを想像してみよう。そして彼らがこの事実を説明しようと努力したことを想像して見よう。

それから長い歳月が流れて「パラダイス」と呼ばれるある人についての物語りがだんだん発展された。これを私たちは神話と呼ぶ。

これは現実には生じたという意味では本当ではないのであり、このような作り話が道徳的な教訓を含んでいるので、たとえ話や架空話のように「真」であると信じている。このような現代神学の主張が大変魅力的に聞えるように作られるのである。このように偽りの教師たちは、はなはだしくは自分たちが「アダム」の物語を「信じる」と言っているが、

しかし彼らが信じているというところは、その物語の中に含まれている幾つかの教訓を意味するにすぎない。彼らはアダムに関する事実にあつたとは信じていない。しかし私たちはこの事実を信じなければならない。なぜならば、聖經は「ひとり一人の不従順によって、多くの人が罪人とされた」と同じように、ひとり一人の従順によって、多くの人が義人とされるのである(ローマ5:19)と言っているからである。

聖經が言っているとおり、アダムが実際の人物であつたというのを否定するならば、また聖經が言っているキリストも否定することになる。換言するならば、もしもわたしたちが聖經でアダムに関して言っていることと、彼が生命(あるいは行為)の契約の下で行なつたことを信じないならば、また聖經が主イエス・キリストに関して言っていることと、キリストが恵みの契約の中で私たちのためになされたことも実際には信じられないのであろう。

真心をもって
御成婚まで
お世話します

ルツ結婚相談所

代表 崔 貞 淑 (神戸東部教会)
〒659 芦屋市東芦屋町18-31 フドウ東芦屋ハイイツ410
TEL 0797-34-6814 FAX 0797-34-6815

秘密 厳守

マイノリティ 京都声明書

《抜粋》

私たちは、暴力、強姦、子どもの虐待、買春、麻薬、アルコール、被差別部落民、オジブウェ、韓国系オーストラリア人、在日フィリピン人移住者、カナカマオリ、マオリ、ホーサ、在日韓国・朝鮮人、私たちがそれぞれの言葉をもちながら、抑圧者の言葉「英語」を使って語ることができない民族性、文化、教育そしてアイデンティティーに切実に苦しんでいる。私たちは遠くから、そして近くからやってきたその輪は、真実を語り、痛みを分かち、闘いに挑むもので一杯になった。私たちはホルモットではない！

私たちは見せ物ではない。あなたたちは「記録」に収めようとして、私たちの物語りを聞こうというのか？ 私たちの涙を「パンフレット」に、私たちの血を「金」にかえようというのか？ それとも背を向けて家に帰ろうとするのか？

自分が私たちに与えていない幸せに胸をなでおろしながら、再び呼び起こされよう。私たちは自分たちの痛みをこう名づけよう。終わりのない「苦悩の連鎖」と。囚われた者、抑圧された霊、押し潰された望み、私たちは苦しみを拒否す

暴力、強姦、子どもの虐待、買春、麻薬、アルコール、被差別部落民、オジブウェ、韓国系オーストラリア人、在日フィリピン人移住者、カナカマオリ、マオリ、ホーサ、在日韓国・朝鮮人、私たちがそれぞれの言葉をもちながら、抑圧者の言葉「英語」を使って語ることができない民族性、文化、教育そしてアイデンティティーに切実に苦しんでいる。私たちは遠くから、そして近くからやってきたその輪は、真実を語り、痛みを分かち、闘いに挑むもので一杯になった。私たちはホルモットではない！

私たちは見せ物ではない。あなたたちは「記録」に収めようとして、私たちの物語りを聞こうというのか？ 私たちの涙を「パンフレット」に、私たちの血を「金」にかえようというのか？ それとも背を向けて家に帰ろうとするのか？

自分が私たちに与えていない幸せに胸をなでおろしながら、再び呼び起こされよう。私たちは自分たちの痛みをこう名づけよう。終わりのない「苦悩の連鎖」と。囚われた者、抑圧された霊、押し潰された望み、私たちは苦しみを拒否す

私たちは、一九九四年十月二五・二九日、京都関西セミナーハウスにおいて、「二一世紀の国際社会とマイノリティの役割」という主題のもとに第二回「マイノリティ問題と宣戦戦略」国際会議を開催した。この会議は、エキュメニカル諸団体の協力のもと在日大韓基督教教会(KCC)が主催として、アジア・北米・地域を中心とする一四ヶ国から二〇余名のマイノリティグループと日本・韓国・北米・オーストラリアの教会を代表する百余名が参加した。

この会議は、「二〇年前（一九七四年五月）に開催された第一回会議の精神を引き継ぎ、急速に変化する世界におけるマイノリティ運動のヴィジョンと戦略を新たに定立する」という目的があった。二〇年前に在日大韓基督教人と被差別部落、アイヌ民族に対する差別は、連帯運動を通して、個別的な問題でなく全てのマイノリティに共通する普遍的な課題であることを知らされた。これらの差別は、ネオナチズム、外国人排除主義、日本列島の単一民族国家観等の人種主義（レイシズム）により支えられてきた。このような人種主義は今日人類に対する犯罪として国際社会の糾弾を受けてきた。

脱戦時代の世界は新たな秩序を模索しており、新秩序の基礎は世界の全ての民族と種族集団が差別と不利益を受けることなく生きるべきである。人間の傲慢と欲のために歪められた歴史にもかかわらず、神の歴史は進んでいく。抑圧を受ける者、忘れられた者、そしていと小さい者を通して神は救いの歴史を継続してきた。神は、抑圧を受け、捨てられた者たちの痛みを分かちあい、被造物のうめきの声を聞き過ごしはしない。しかし教会は多くの場合に加害者となっており、神学は長い間、救済的選民意識を吹き込みに排他主義を正当化した。教会はまた、創造の世界を征服の対象となして、人間と生態系を破壊するにいたった権力と企業の欲を牽制できなかった。教会の宣教師神学と政策も自己中心的な基準を他の人々に強要する帝国主義的な姿勢を越えることはできなかった。

創造の秩序の保全を期して人類が互いにともに生きることができるとともに世界を建設するために、教会は特別な使命を負うべき時がある。教会はまた人間の覇権政治を克服し、無慈悲な市場経済の支配に勝って人類共同体がめざすべき道を示す使命を負っている。偏見と差別の歴史課程の犠牲者は、最も弱い者のようだが、あらゆる歴史の夜明けを知らせる特権を持っている。今日のように世界の変化が急激で歴史の理解のための新たなパラダイムが要請されているときに教会は犠牲の子羊だけが持つことのできる特権にたいして教会は証しする事ができる勇気を持つたねばならない。

我々はマイノリティが先祖から受け継いだ良い文化的遺産が多数集団の覇権主義的暴力により破壊され、強制された文化によって抑圧を受けている状況を重視することはできない。支配集団の人種主義的教育による抑圧と搾取は文化抹殺という致命的なアイデンティティの危機をもたらし、マイノリティの日常生活のみならず、精神生活にまで深刻な傷を与えた。

当会議は、マイノリティの経験と生をわちあう場として、貴重な機会を提供した。私たちは、今後、単なる情報交換ではなく、出会いを通して互いに力づけあいビジョンを共有する関係、さらに連帯のネットワークへと強化していきたい。

マイノリティ自身のネットワークは、共生社会のヴィジョンを追求するうえで最も大切である。日本における民族的マイノリティ教会である在日大韓基督教教会は、移住労働者、先住民族アイヌ、被差別部落との交流、連帯を模索している。さらに今回集った海外からのマイノリティとの間に、国際的なネットワークを維持・強化する必要を私たちは確認した。互いの課題に連帯を表明する相互訪問を通し、また特に青年と女性の間ネットワークを強め、新たな力を得ていくことが必要である。

また人種主義は社会のあらゆる局面に織り込まれており、教会もまたその例外ではないが、しばしばそのことを教会は認めようとしていない。それゆえ教会が、内に抱える人種主義と闘うために、反差別教育・多文化教育の取り組みを学ぶ必要がある。ネットワークが重要である。そのことにより、教会の中のマジオリティは、マイノリティの解放の課題が、自らの新たなアイデンティティを確立する課題と結びついていくことを知る。特に、日本の制度的な人種主義は世界規模の企業活動や政府開発援助がマイノリティの生存権を脅かすという形で現れている故に、これと闘

◆教会は、その組織のあらゆるレベルにおいて女性と青年が教会構成員に占める比率に応じた参加を確保するための措置をとるべきである。特に、重要な意志決定の場には、女性・青年が参与すべきである。

◆エキュメニカルな取り組みとして、人種主義に関するケースの報告を作成し、特に日本においては「日本の人種主義とマイノリティの権利」に関するキャンペーンを行うべきである。ここにおいて、グローバリ化する日本経済が国際的に人種差別を輸出しつつマイノリティの生存権を脅かしている事実もとらえるべきである。

◆教会、学校、青年を対象とした人種主義的教育を行う。また、マイノリティのアイデンティティの尊厳を主題として文学・音楽・映画など文化的なものを通して広げる。

◆人種主義的な事件や制度について、各国から国連「人種主義・人種差別・外国人排除主義・不寛容の現代的形態に関する特別報告者」に対し、マイノリティと教会がそれぞれ立場から通報すること。また、実際の状況を調査するため特別報告者が訪問するように政府が招待することを要請する。

◆マイノリティの緊急課題に対して、必要に応じて連帯行動としての訪問を企画する。

◆草の根におけるマイノリティの権利問題への取り組みを強化するために、○人権活動団体において人権活動のリーダーシップ・トレーニングを行う。

◆マイノリティ及び先住民族が存在する国家は、「市民的及び政治的権利に関する国際規約」第二七条「マイノリティ権利宣言」及び採択が予定されている「先住民族権利宣言」が求めている責務を誠実に遵守し遂行して、同化政策を直ちに中止すると共に、自決・土地・天然資源に対する先住民族の権利を確保し、マイノリティ及び先住民族がその民族的、文化的アイデンティティを維持し表現するために必要な民族教育とマイノリティがその差異を認めあつて共生できる社会を築くために、多文化教育をすべての子どもに保障するうえで必要な立法措置その他の措置を取ることを強く要請する。

◆日本政府は、法による保護の平等を保障する「市民的及び政治的権利に関する国際規約」第二六条に従って、全ての外国人の戦争犠牲者に日本人犠牲者と同等な援護法を適用し補償を行うこと、並びに同規約の第一選択議定書を早急に批准し、国内救済手続きを尽くしても救済されない被害者が規約人権委員会に通報できる道を開くことを強く要請する。

◆外国人住民を地域社会の住民と認め、住民の社会参加を保障し、「日本国民たる住民」と「外国人住民」が共に生きる地域社会を構築するために必要な措置を取ることを地方自治体に要請する。

一九九四年十月二九日第二回「マイノリティ問題と宣戦戦略」国際会議参加者一同